

Matsuura Sports Topic

— この夏、全国で輝いた
若きアスリートたち —



平成 24 年度全国高等学校総合体育大会 ソフトボール 優勝

長崎県立佐世保西高等学校 3 年生

金子 祐也君 (今福中学校出身)



今福町出身の金子祐也君は、県立佐世保西高校に通う3年生。金子君が所属するソフトボール部は、県内でもトップクラスの実力校です。6月に行われた長崎県高校総体では、昨年为全国優勝校の大村工業を決勝戦で破りインターハイに出場。8月に富山県で行われたインターハイでは、並み居る強豪を次々に撃破し、決勝戦ではタイブレークの末、九産大九州(福岡)を1対0で破り、全国制覇を果たしました。

金子君は、右投げ左打ちでポジションはレフト。打順は、1番打者として活躍し、時には4番打者として攻撃の主軸を担うなど、チームのリードオフマンとして勝利に貢献してきました。

金子君がソフトボールを始めたのは、小学校3年生のとき。中学校では野球部に所属し、高校入学と同時に再びソフトボール部に入部。3年目を迎え、高校生最後の夏として挑んだ今年の高 school 総体では、全国制覇という最高の結果に併せ、個人としても優秀選手賞に輝くなど充実した大会となりました。

インターハイを振り返り、金子君は「何よりもチームで勝ち取った優勝です。3年間一緒に練習を続けてきたけど、今回の大会にあまり出られなかった仲間もいます。その仲間の分まで頑張りが、優勝という喜びを分かち合うことで、互いに良い思い出を残すことができていると思います。

また、小学生の頃から今日まで、熱心にご指導いただき、お世話になった監督とコーチの皆さんに感謝の気持ちを伝えたいです」と話しました。

平成 24 年度全国高等学校総合体育大会
自転車競技 4kmチーム・パーシュート 第3位



長崎県立鹿町工業高等学校 3年生
山内 健治君 (御厨中学校出身)

長崎県立鹿町工業高等学校 3年生
山口 龍也君 (今福中学校出身)

今や、その実力は全国レベルとも言える長崎県立鹿町工業高等学校の自転車競技部。6月2日～4日に福岡県の久留米競輪場で行われた全九州高等学校自転車競技大会で好成績を収め、昨年引き続き今年もインターハイ出場を決めました。

その強豪チームの中心的存在として活躍しているのが、3年生の山内健治君と山口龍也君。2人は、4kmチーム・パーシュートのメンバーとして出場し、団体種目では初の3位入賞を果たしました。3位決定戦では、九州大会で敗れた福岡の祐誠高等学校に雪辱を果たし、ここの一番のチーム力と勝負強さを見せ付けました。

さらに、個人でも山内君は1kmタイム・トライアルに出場し、8位入賞(1分08秒682)。山口君も4km速度競走に出場し、最後のインターハイを精一杯頑張りました。

インターハイを振り返り、山内君は「主将として、きちんと結果を出しながらチームを引っ張れるよう、頑張ってきました。結果が求められる中、団体が3位、個人でも8位に入賞することができ嬉しかったです」と話し、山口君は、「個人では思うように足が動かず残念な結果となりましたが、団体ではいい走りが出て良かったです」と感想を話しました。

また、山口君は、前頁で紹介した金子君と中学時代からの親友同士ということで、最後のインターハイには揃って出場しようと約束し、それが現実となった喜びも話してくれました。